

《新型コロナウイルス感染症対策 授業編》

感染防止の3つの基本

1. 身体的距離の確保

1mの距離を確保できない場合には換気を十分に行う

2. マスクの着用

基本的には常時マスクを着用し、咳エチケットを徹底する

※熱中症等の健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合、換気や距離に気をつけマスクを外す

3. 手洗い

登下校時、給食(昼食)の前後、外から教室に入る時、清掃の後、トイレの後、咳やくしゃみ、鼻をかんだ時、共有のものを触った時、学校図書館利用前後など、様々な機会において、こまめな手洗いを徹底する。

3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避

教室等の換気は、気候上可能な限り常時行う

エアコン使用時 においても換気を行い、密閉空間にしない

- 一定の距離を保ち、同じ方向を向くようにする
- グループや少人数による話し合い・教え合いなどの活動は控える
- 会話や発声などが必要な場合はマスクを着用する
- ディスカッション等を行う授業では距離を保つ等、密集性に配慮する。
- 近距離で一斉に大きな声で話す活動は控える
- 個人の教材教具を使用する。基本的に生徒同士の道具の貸し借りはしない

特に注意を配する教科及び学習内容

国語： 近距離で大きな声での一斉朗読

理科： 生徒同士が近距離で活動する実験や観察

英語： 近距離で大きな声での発声

音楽： 生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーなどの演奏

美術： 生徒同士が近距離で活動する共同制作の表現や鑑賞

保体： 準備及び片付け

用具使用（ボールなど）後、手で目鼻口等を触らない

身体が接触するような活動は避ける

※十分な距離を保てる場合、マスクの着用はしない

※学校保健体育科（保健分野）「感染症の予防」の指導

技家： 実習など生徒等同士の近距離での作業

実習台や共用の用具の消毒

※ウイルス感染の仕組みや予防法等についての指導